

## 25年度「非違行為防止研修」取組計画及び実施報告書

市町村名・所属(学校)名		飯山市立木島小学校						
非違行為防止委員職名・氏名(全員分、主任には◎を)		宮澤栄一(校長), ◎久保田学(教頭), 中澤博之(教務主任), 武藤知子(養護教諭), 伊東只揮(PTA会長)						
25年度 非違行為防止委員会実施回数		3 回	非違行為防止委員会中の第三者委員の役職等			PTA会長		
報告書記入者職氏名		職名	教頭	氏名	久保田 学	学校の電話番号	0269-62-2148	
<b>○取組計画(今年度は、必ず体罰防止についての研修を入れてください)</b>								
目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「懲戒処分等の指針」等の資料や自作チェックリストを利用し、教職員が自分自身の行動を振り返る。</li> <li>・教職員一人ひとりが自分の課題として捉え、人ごとで終わらせない。</li> </ul>							
取組項目	<p>「襟を正して～教職員としての誇りとモラル～」というファイルを作成</p> <p>交通ルール遵守についての研修</p> <p>体罰防止, パワハラ防止のための取組</p> <p>非違行為防止・服務規律遵守チェックリストの活用</p>							
<b>【一人ひとりに浸透させるための工夫】</b>								
○学校長が個別面談の中で、非違行為防止のための取組の重要性を個々の伝えた。また、誰にでも起こりえる事であるという意識を持ってもらうために、交通ルール遵守など、職員の日常生活と密接な関係のある内容をきっかけとし、研修内容を組むようにした。								
<b>○実施報告</b>								
取組項目	実施内容・実績等	研修	マニュアル等作成	チェックリスト作成・実施	校内体制整備	啓発資料等活用	会議・講習会	その他
「襟を正して～教職員としての誇りとモラル～」というファイルの作成	学校職員として遵守すべき内容について職員に紹介するとともに、いつでも閲覧できるように職員室に設置し、非違行為に対する意識の高揚を図る。	○	○					
交通ルール遵守についての研修	職員会議の時間を利用し、「熟議」を取り入れて、話し合いの機会を持った。話し合われた内容を元に、一人ひとりが取り組む事、学校全職員で取り組む事を明らかにし、職員相互の共通理解を図った。	○						○
体罰防止, パワハラ防止のための取組	4月初の職員会議で、「自己に問う～自己点検30項目～」を実施。その後「誓い」を書く時間をとった。本校では、誓いの中に「体罰は絶対しません。」と記入いただいた。また、「パワハラ」「体罰」について資料を使って学び合い共通理解を図った。			○		○	○	○
非違行為防止・服務規律遵守チェックリストの活用	非違行為防止・服務規律遵守のための全83項目のチェックリストを作成し、学期始めに実施。最後に「自己評価から、今後の決意」を書いていただき、提出していただいている。これにより、自己の振り返りと、課題を明確にし、改善を意識していただくようにしている。			○				
<b>【7月～8月の非違行為発生件数】</b> 0件(内容: )		2	1	2	0	1	1	2
<b>【非違行為を未然防止できた事例】( )</b>								
成 果	課 題							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・非違行為に関わる具体的内容の理解を深める事ができた。</li> <li>・熟議を取り入れ、具体的な取組について考え合った事で、「個人の問題」という意識から、「もし自分が働く職場で、非違行為が起きたならば…」「自分にも起こりうる事」という、自分の問題でもあるという意識を高めることができた。</li> <li>・7月26日、29日、31日に全教職員22名の個別面談を実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員による温度差を感じる。更に、全職員が全職員の課題であるという意識を高め、一枚岩となって取り組んでいける意識づくりを進めていく必要がある。</li> <li>・先生方の放課後等の時間がなかなかとれない。そのため、非違行為に関わる研修や、話し合いの時間を確保するのが厳しい。この事を改善するためにも、職員会議の運用の工夫、短時間での研修の位置づけなどをしていく必要がある。</li> </ul>							
<b>【取組の公表方法】</b>								
取組内容についてホームページに掲載していく。また、学校だよりでの取組に関する情報提供をしていく。								
<b>【25年度の公表回数】</b>		1 回						
<b>○研修に取り組んだことに対する非違行為防止委員(第三者の委員)の感想</b>								
職員研修を通して、非行為を自分たちの力でくい止めようと努力されている。このような積み重ねを大切に、木島小学校全職員が、一枚岩になって学校の信頼維持に取り組んでいって欲しい。昨今の新聞報道での事案に臆する事なく、児童のために自信を持ってお取組みいただきたい。								

※適宜行追加してください。記入できない場合などは、資料を添付してください。

